

## だれでも、来て飲みなさい <二学期始業礼拝から>

校長 石村直義

夏休みを終えて二学期の始業式を迎えました。厳しい暑さの中にありましたので、軽い熱中症や感染症などで休養を必要とした人もあったかもしれませんが、大きな事故等なく、たいへん幸いでした。

休みの間も、課外授業や自学、進路室での自習、部活動、各種の大会出場、北部九州インターハイの補助など、それぞれの活動が熱心に行われたことと思います。8月25日には吹奏楽部が九州大会で見事に金賞と九州代表を獲得して全国大会への出場が決まるという嬉しいニュースも入ってきました。授業とは違ったいろいろな経験を通して、自分の考え方や人との接し方、気持ちの持ちようなど、成長できたのではないのでしょうか。

8月・9月の目標には、「気持ちを新たに積極的な学びを進めよう。」「生活リズムを整え健康に過ごそう」が掲げられました。生活リズムを普段の学校モードに切り換え、毎時間の授業にしっかり集中して取り組み、学びの充実をはかりましょう。特に高校Ⅲ年生は自分の進路実現に向け、精一杯のチャレンジをしてください。学習の充実とともに、8月30日・31日の活水祭にはじまり、行事も多く計画されており、学校生活の充実を味わう学期でもあります。クラスでの取り組み、仲間との協力、学年を超えた融和によって、「ともに、輝く。」機会としましょう。

始業式にあたって今年度の学院聖句の聖書箇所を読みました。

「渴いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。」「その人の内から生きた水が川となって流れ出るようになる。」 厳しい夏の暑さをしのぐため、たくさんの水分をとって喉の渇きをいやした、そんな私たちでしたが、水を必要とする者に対して、主イエスは「だれでも」と言われます。これをするなら飲んでいい、こういう人だけが飲める、そういう条件がありません。そして、渇くというのは、水分だけのことではありません。様々な意味で、私たちは渇きを感じ、求めることがあります。「渴望」といいます。今、心が重い人、一人で悩んでいる人、そうした人を含めてだれでもが来て飲みなさいとおっしゃる。私たちの求めを全て受け容れてくださるということです。皆さんが主イエスによって示された神様の広い愛に包まれているということです。そして、その恵みに与った人から、他の渇きをいやす水が川となって流れ出るということです。

活水にいる皆さんに、生命の水が注がれて自分が幸せになり、そして周囲の人をも潤す存在になることを改めて祈り願います。二学期が充実したものになりますように。

## 平和祈念集会

本校の平和祈念集会の目的は「戦争の悲惨さと平和の尊さについて講師や、生徒代表の平和スピーチを通して学び、被爆地ナガサキで学ぶことの意味を自分ごととして考えること」です。今年は、主講師として、平和の旅へ合唱団をお招きし、被爆者の長野靖男様の講話と、同合唱団と本校コーラス部、吹奏楽部、語りを岩永克子先生（放送部コーチ）によって合唱と語りによる構成「平和の旅へ」～長崎の被爆者 渡辺千恵子さんの半生～の演奏を直接聴くことができました。演奏後、同合唱団団長の佐藤由美子さんから「生徒たちが一緒に参加し、演奏して下さったことが大きな励みとなり、渡辺千恵子さんの思いを、さらに心を込めて演奏することができた。私たちのほうが皆さんにお礼を言いたい。活水中高は日ごろから平和活動が行われていると感じている。合唱団も高齢化しているため、若い皆さんにぜひ一緒に歌っていただきたい。毎月1回土曜日に練習をしているので、ぜひご参加ください。何より、今日感じたことを周りの方に話していただき、平和の種を蒔いていただきたい。感動をありがとうございました。」と感謝の言葉をいただきました。

その後、クラス代表の折り鶴献納、各学年代表の意見発表「戦争と私たちのつながり」（中学一年本田心春）、「戦争をなくすために必要なこと」（中学二年川野涼穂）、「平和とは」（中学三年岩永しるし）、「自分なりの平和」（高Ⅰ中原理媛）、「私たちにできる平和」（高Ⅱ服部羽奏）、「想像力を働かせて」（高Ⅲ本田李々）、平和学習部による平和宣言を通して、それぞれの平和への想いに心を寄せることができました。（岩永崇史）



## 全国総文祭 弁論部門5位！

7月31日（金）～8月2日（金）岐阜県の大野町総合市民センターで開催された第48回清流の国ぎふ総文2024「弁論部門」に出場した高Ⅲの木場笑里さんが、見事優秀賞を受賞しました。全国から選ばれた弁士70名中5位という素晴らしい成績でした。平和学習部の活動を通して学んだことや気づきから、会場の聴衆に核兵器廃絶のためのアクションを起こしましょうと訴えました。

（野田定延）



## 秋のオープンスクール

10月12日（土）

午前 中学校  
午後 高校

一緒に楽しい時を  
過ごしましょう

※詳細はHPをご覧ください。

5 土	4 金	3 木	2 水	10月行事予定	24 火	23 月	22 日	21 土	20 金	19 木	18 水	17 火	16 月	14 土
第2回英検（一次）	中学特別行事	中1宿泊研修（3・4日）	中間考査（高校3・4日、中学3日）	後期各種委員会（昼休み）	月曜日の授業（特別時間帯）	振替休日	秋分の日	活水女子大オープンキャンパス	代休	体育大会（県立体育館）	体育大会総練習（県立体育館）	40分授業	敬老の日	高Ⅲ模試（15日）

9月行事予定



## 今月の聖句

「なまった斧を研いでおけば力が要らない。知恵を備えておけば利益がある。」  
（コヘレの言葉 10:10）

みなさんもよく知っている「備えあれば憂いなし」とは、「普段から準備をしておけば、いざというとき何も心配がない」ということわざです。8月は地震、台風、豪雨などの自然災害を目の当たりにし、日頃から「準備をするもの（こと）は何か」を考えさせられました。誰もが生きるために、そして命の安全を考え、その日その時に備えたのです。

さて、聖書にもさまざまところで「準備をすること」の大切さを伝えています。準備とは、「物の準備」と「心の準備」です。私たちが歩む道は、神様が備えてくださっていますから、その道を信頼して私たちは心の成長や知識を養うための準備をしていきましょう。（常泉晶子）

## ビーチバレー全国ベスト16

高校の全国大会、マドンナカップ2024が愛媛県でありⅢ年の三谷優妃奈・三谷紗南瑛ペアは1回戦で強豪の兵庫県に競り勝ち、2回戦も高知県に勝ちましたが、3回戦で埼玉県に惜敗しベスト16でした。一般の全国大会、ビーチバレージャパンレディースは大阪であり予選リーグで全国トップレベルのペアと対戦し、残念ながら敗れてしまい予選敗退となりました。



10月に行われる佐賀国民スポーツ大会に向けていい勉強になりました。

(平野智也)

## 放送全国大会入選

7月23日(火)～25日(木)にかけて、NHK杯全国高校放送コンテストが行われ、朗読部門に長崎県の代表の一人として、高校Ⅱ年生の坂井みきさんが出場しました。準決勝まで進出し、結果は入選でした。坂井さんは、全国大会で良い刺激を受けたことを喜びながらも、もっとがんばりたいと、強い意識を持っていました。この経験を大切に、次は九州高校放送コンテストに向けて、練習を続けていきます。

(馬場彬)

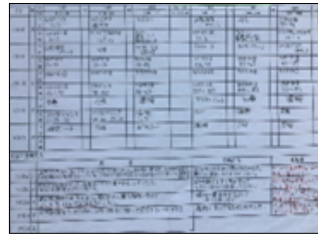
## 夏期自学会

7月29日(月)～8月2日(金)の5日間(9:00～16:00)、夏期自学会が実施されました。高校Ⅰ年生はプレゼンルームで、高校Ⅱ・Ⅲ年生は進路閲覧室で行いました。各自、自分で計画を立て課題に取り組んでいきました(下写真)。

初めて参加した高校Ⅰ年生の生徒たちは、「あんまり集中力が続かないタイプだけど、同学年のみんなが同じ目標をもって勉強する雰囲気をつくってくれたので、集中して取り組むことができた。最終日はⅢ年生の方とも一緒に勉強できて気を抜かずに取り組めた。」「いつも夏休みの宿題を“ため込む派”なんだけど、今年は前半で半分終わることができてよかった。」と感想を述べてくれました。成績を伸ばす一番の秘訣は、自学自習の習慣といっても過言ではありません。この夏の経験がその第一歩となればいいですね。

(古田雄介)

学習計画実施表



自学が  
大切!!



## わくわく実験教室

8月17日(土)に、小学生5組が参加して、親子でわくわくまるごと活中体験の理科自由研究教室を行いました。

はじめに音の波についてお話をし、ストローを用いて「サンポーニャ」という楽器の制作を行い、次に光についてのお話をし、鏡を用いた「万華鏡」の制作を行いました。みんなとっても上手にできました。

小学生が一生懸命話を聞いて、制作してくれたので私たちもとても楽しかったです。中学科学部の生徒たちが手伝ってくれました。ありがとうございました。

感想(一部抜粋)

〇音も光も波波でできていることがわかった。知らなかったことを知ることができて良かった。サンポーニャも万華鏡も簡単にできて楽しかった。また参加したい。

(重松洋平)



## 吹奏楽部 全国へ

8月25日(日)福岡サンパレスホールにて行われました第69回九州吹奏楽コンクールに長崎県代表として出場しました。各県代表28校が集まる中プログラム1番という重圧の中演奏をしました。サンパレス受付は7時半。よって練習は朝6時半まで。早起きをし最後の調整を行いました。

結果は金賞、そして代表を獲得しました。

10月20日(日)宇都宮市文化会館で九州代表として演奏します! 皆さん応援をよろしくお願ひします!!

(杉町たまみ)



## 部活動体験会

8月7日(水)～8日(木)に、小学5・6生および中学生を対象とした、部活動体験会を実施いたしました。猛暑の中、多くの参加者の皆さんが来てくださり、各部活動様々な活動を行い、大いに盛り上がりました。

また、本校では、様々な運動部および文化部共にとても活発で、全校生徒の半数以上が部活動に所属しており、積極的に活動に取り組んでいます。

参加者の皆さん、暑い中参加して下さりありがとうございました。

(江上晴香)

## 新体操部インターハイ出場

8月5日(月)～7日(水)に福岡県北九州市で開催されたインターハイに出場し、団体34位、個人1年久米が総合32位でした。全員で初めてのインターハイを迎え、全国のレベルの高さを感じると同時に、沢山の皆さんが会場まで応援に来てくださり、多くの方々に支えてもらっていることを感じました。今回の試合を通して、多くのことを学び、感じたので、次のメンバーでこれからは繋げていきます。これまで、応援ありがとうございました。

(部長:小林瑠奈)



## 大会成績等

〈中・高吹奏楽部〉  
九州吹奏楽コンクール 高等学校の部 金賞  
(全国大会出場)

〈高校弓道部〉  
長崎地区新人体育大会弓道競技  
女子団体 優勝 田邊・川田・土肥・山中・中山  
女子個人 優勝 土肥詠実 2位 川津璃子

〈高校バレーボール部〉  
ジャパンビーチバレーボールツアー  
アンダーエイジ佐賀大会U20の部  
優勝 三谷(優)・三谷(紗)ペア

〈高校バドミントン部〉  
KTN杯争奪長崎県総合バドミントン選手権大会  
個人シングルス 3位 横山紗英子

〈高校卓球部〉  
長崎地区高等学校新人体育大会卓球競技  
女子ダブルス 3位 村瀬唯菜・中村皆実

〈平和学習部〉  
国際青年平和交流事業  
「自分たちが考える国際・平和交流プログラム」  
認定書

〈個人〉  
全国高校生プレゼン甲子園 九州ブロック大会  
優秀賞 小島穂花

全国高等学校総合文化祭 弁論部門  
優秀賞(全国5位) 木場笑里

(岩永崇史)